

企業経営者の感覚による倒産傾向の予測（2021年8月）

倒産傾向は引き続き企業経営者感覚よりも低水準で推移

～実質無利子・無担保融資の影響が続く～

青山学院大学大学院理工学研究科

門田賢征

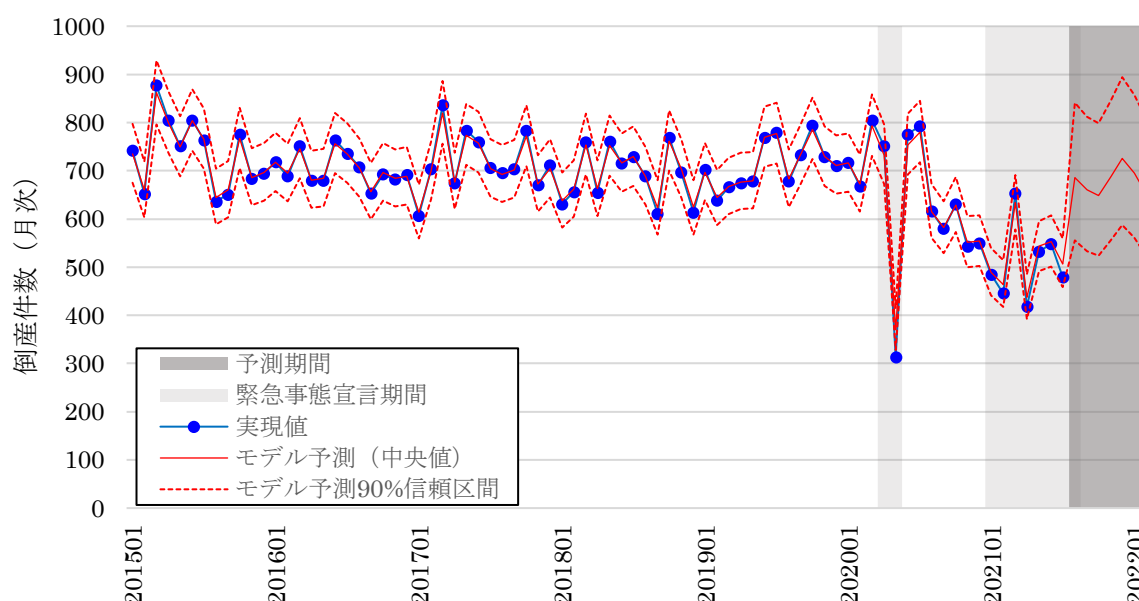
株式会社帝国データバンク データソリューション企画部

総合研究所 大里隆也

【要約】

1. 帝国データバンク・予測レポート「企業経営者の感覚による倒産傾向の予測」における分析結果を、2021年8月時点のデータで更新し、2022年2月までの倒産件数の予測とその予測結果の分析を行った。
2. 2021年8月までのTDB景気DI値を用いて2022年2月までの倒産件数を予測したところ、前回レポート[1]の予測結果と同様に、倒産件数の急激な増加を予測する結果となった。この予測結果により、新型コロナウイルスの影響拡大を受け企業の事業継続を目的に導入された実質無利子・無担保融資が引き続き強く作用しており、倒産件数が企業経営者感覚よりも低い水準で推移し続けることが示唆された。

数理モデルを用いて推定した月次倒産件数の予測



帝国データバンク・予測レポート「企業経営者の感覚による倒産傾向の予測」[1]においてデータを2021年8月時点のデータに更新し、2022年2月までの倒産件数の予測を行った。本レポートではその予測の分析結果を報告する。

1. 倒産件数の予測手法

倒産件数の予測手法として、帝国データバンク・経済分析レポート「企業経営者の感覚から、倒産傾向を予測できるか」[2]において提案された手法を採用した。そこでは、経営者の景況感を示すTDB景気動向指数（TDB景気DI）（※1）を倒産件数の予測に利用し、TDB景気DIがマクロ経済変数に代替し得ることが示唆されている。提案された手法の概要は倒産件数がポアソン分布に従うと仮定し、そのポアソン分布をTDB景気DIから予測する回帰モデルを推定するというものである。詳細については文献[2]を参照されたい。

上記の手法で2021年8月時点のTDB景気DIを用いて2022年2月までの倒産件数の予測を行った。

2. TDB景気DIによる2022年2月までの倒産件数予測

2005年6月から2021年8月までのTDB景気DIをモデルの推定に利用し、2021年8月から2022年2月の倒産件数を予測した結果が図1と図2である。図2は、倒産予測を見やすくするために、表示期間を2015年以降にしている。図の薄い灰色で示した部分は、緊急事態宣言が発令されていた期間であり、濃い灰色で示した部分が予測期間を示している。ただし、2020年5月のみは緊急事態宣言の発令により裁判所の業務が縮小し正確に倒産件数が記録できていないため、モデルの推定に利用するデータから除いた。

図1 2022年2月までの倒産件数予測（2005年6月以降）

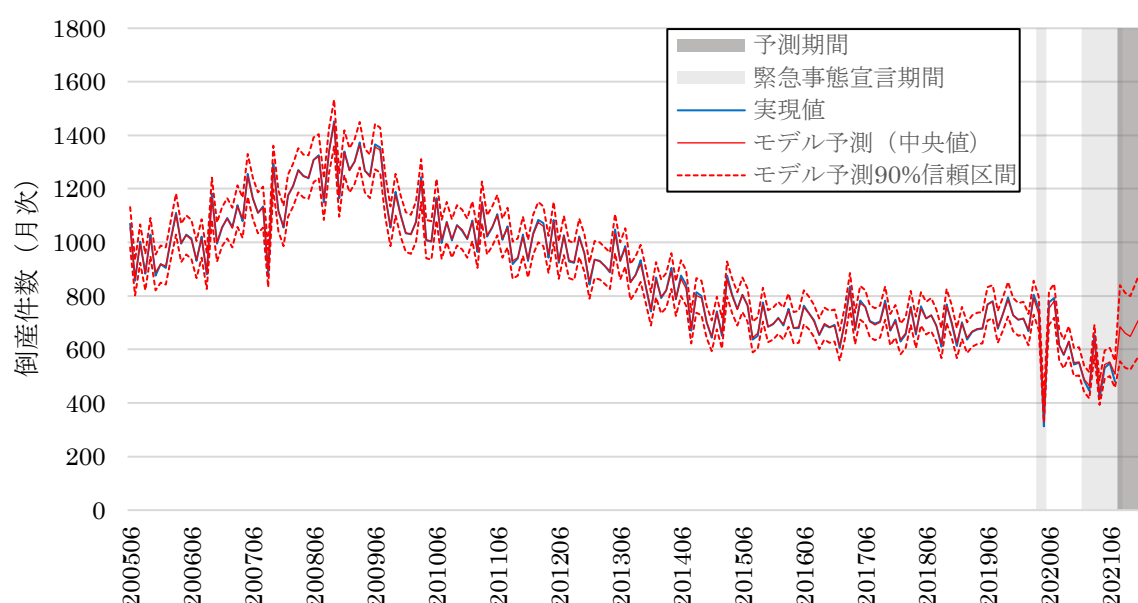
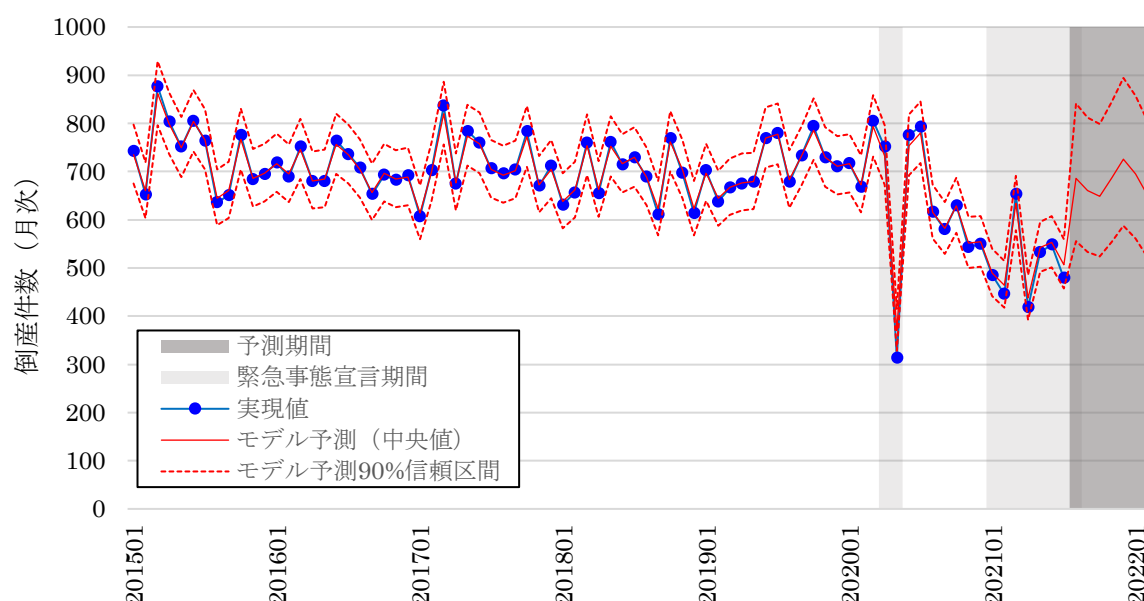


図2 2022年2月までの倒産件数予測(2015年1月以降)



予測期間である図1,2の濃い灰色の部分を見ると、モデルは倒産件数が急激に増加すると予測していることが分かる。この予測結果は2020年7月から2021年7月までの倒産実績の傾向とは異なる傾向である。新型コロナウイルスの影響拡大を受け企業の事業継続を目的に導入された実質無利子・無担保融資（ゼロ・ゼロ融資）が強く作用し、2020年7月から2021年7月における倒産件数が経営者の景況感よりも低水準で推移していたと考えられる。一方でモデルは6カ月前の経営者の景況感を用いて予測を行っているため、予測期間では倒産件数の急激な増加を予測していると考えられる。

なお、政府系金融機関のゼロ・ゼロ融資の申請期限が「2021年前半まで」から「2021年末まで」と延長された（※2、民間は2021年3月末に終了）ことから、引き続き経営者の景況感よりも低水準で倒産件数が推移する可能性があるものの、追加融資や既存融資返済のリスクなど今後の金融機関の対応によっては、倒産件数の急激な変動も生じると考えられる。

3. まとめ

本レポートでは、経営者の景況感を示すTDB景気DIを用いて2022年2月までの倒産件数の予測を行った。その結果、倒産件数の急激な増加が予測された。これは前回レポート[1]と同様な予測結果であり、新型コロナウイルスの影響拡大を受け企業の事業継続を目的に導入された実質無利子・無担保融資の影響により引き続き倒産件数が低水準で推移していたため、倒産件数の低水準な推移傾向は続いていくことが示唆された。ただし、この推移傾向は資金調達状況に敏感と考えられるので今後の資金調達状況の変化には注視が必要と考えられる。

※1 : TDB 景気動向調査 (<https://www.tdb-di.com/>)

※2 : 経済産業省 (<https://www.meti.go.jp/press/2021/05/20210525001/20210525001.html>)

(参考文献)

[1] 帝国データバンク・予測レポート「企業経営者の感覚による倒産傾向の予測」

2021年8月3日, URL: <https://www.tdb-di.com/2021/08/f2021080301.pdf>

[2] 帝国データバンク・経済分析レポート「企業経営者の感覚から、倒産傾向を予測できるか」

2021年1月26日, URL: <https://www.tdb-di.com/2021/01/e2021012601.pdf>

【 内容に関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク データソリューション企画部 総合研究所

大里 隆也

03-5775-1092

【 当レポートに関する問い合わせ先 】

株式会社帝国データバンク データソリューション企画部 産業データ分析課

窪田 剛士

03-5775-3161 keiki@mail.tdb.co.jp

帝国データバンクで毎月実施している TDB 景気動向調査にご協力いただける企業さまは、
こちらから登録できます (スマートフォン等をお使いの方は QR コードからも可能です)。

<https://www.tdb-di.com/ent/rent.html>



当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。